

平成 28 年度事務事業評価表(一般事業・継続)

No. 9

事務事業名	専用水道等管理指導事業
-------	-------------

作成日	平成 28 年 9 月 30 日		
部局名	市長公室		
課名	企画調整課		
課長名	増田 正治	内線	221
担当者名	赤瀬雅昭	内線	226

基本目標		機能的で環境と調和したまち
政策	050304	快適で暮らしやすい都市環境の整備
施策		上下水道の整備
関連施策		

会計	一般会計		
款	4	衛生費	
項	1	保健衛生費	
目	1	保健衛生総務費	
事業コード	110000	専用水道等管理指導事業	

事業類型	1	ソフト事業(義務)
個別計画		
重点事業		

【PLAN(計画)】

対象(者)	誰(何)に対して事業を行うか 専用水道等を設置している者及びこれから設置しようとする者		
意図	対象をどのような状態にしたいか 専用水道等における衛生的で安全な水の供給を図る。		
事業概要	意図を達成するために実施することは何か 専用水道等について、届け出や維持管理など飲料水の安全確保について設置者への適正な指導等を行う。		
事業期間	平成 25 年度 ~ 平成 年度	実施方法	直営
根拠法令、要綱等	水道法、大村市専用水道及び簡易専用水道に関する規則		
国・県補助事業に係る本市単独施策	無		

【DO(実施)】

指標名(上段:名称/下段:算定式等)		単位	25年度	26年度	27年度	28年度	備考
活動指標	① 広報おおむら、HP掲載等広報回数	計画値	1	1	1	1	
		実績値	1	1	1		
	達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%		
	②	計画値					
実績値							
成果指標	① 専用水道等の設置届出率	計画値	90	100	100	100	
		実績値	100.0	100.0	100.0		
	達成度	%	111.1%	100.0%	100.0%		
	②	計画値					
実績値							
		達成度	%				

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
① 事業費(千円)	2,274	1,182	147	124	182	124	182	0
国庫支出金								
県支出金								
地方債								
その他								
一般財源	2,274	1,182	147	124	182	124	182	
② 人件費(千円)	1,589	1,889	1,419	1,464	事業内容	事業内容	事業内容	備考
職員人数(人)	0.20	0.25	0.20	0.20	専用水道等届出受理及び維持管理指導	専用水道等届出受理及び維持管理指導	専用水道等届出受理及び維持管理指導	
時間外勤務(時間)			4	5				
嘱託等人数(人)								
フルコスト(①+②千円)	3,863	3,071	1,566	1,588				

※財源内訳中の「その他」には、保険料・寄付金・基金・利用料等の収入を記入しています。

【CHECK(評価)】

事業の進捗状況 昨年度の評価から、どのような取組をしましたか(昨年度の【ACTION】の改善・改革の進捗等)	水道法等に基づき、安全で衛生的な飲料水の維持管理が行われるように指導等を行っていく。
事業が抱える問題・課題等	

妥当性	【必要性】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【市の関与】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
有効性	【事業成果】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【施策貢献度】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
効率性	【コスト】	削減の余地なし		削減の余地あり		該当なし	
	水道法に基づき実施している事業であるため削減の余地はない。						
	【負担割合】	見直しの余地なし		見直しの余地あり		該当なし	

※事業類型が1～3に該当する事業については妥当性及び有効性の評価は記入しておりません。

【ACTION(改善・改革)】

今後の方向性	現状維持	
--------	------	--

内容 今後の方向性のもとで、どのような取組をするか(課題や問題点等に対する取組など)	水道法に基づく事業であり、今後も衛生的で安全な水を供給するため、広報活動を進めながら継続して実施する。
効果 事業の改善・改革によって期待される効果は何か	

1次評価	今後の方向性	担当者意見のとおり		2次評価	対象外	今後の方向性
	終期設定				終期設定	
	意見等				内容	

※1次評価は事業担当課長等、2次評価は2次評価委員会によって行われます。